とりあえずやって見る

少雨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
とりあえずやって見る

【Ｎコード】
Ｎ５１４３Ｏ

【作者名】
少雨

【あらすじ】
ガンダム基本の魔法混じり小説です。　ちなみにご都合主義と書いて《魔法》と読むのは仕様です。　目標は１００話　ちなみに書き口が一定にならないのは作者の未熟とテンションに寄る物でどうにもなりません。仕様だと諦めてください。いつか安定した書き方ができるといいな～（遠い目）　こんな短い駄文ですが何時も読んでいただける方ありがとうございます。

テンプレ

目を覚ますとそこは真っ白な部屋だったｂｙ宮沢賢治

・・・・・・・・・・誰もつっ込んでくれないってボケ殺しだよね？
はじめましておはこんにちこんばんわ■●▲■と申します。
・・・・・あれ？私の名前は■●▲■・・・・・なにこれ自分の名前が理解できないってなにこれ？こわーい。

「ボケはすみましたか？」

はい十分ボケましたので場も温まりました。なので相互理解も兼ねましてドウゾドウゾ自己紹介でも

「まず、あなたには違う世界に転生してもらいます。拒否権はありません。その世界でのあなたの立ち位置は干渉者。無限の可能性の一片となって世界に違う可能性を示してもらいます。まずここまでで質問はありますか？」

ハイハイ！先生おやつはいくらまで持って行ってもいいのでしょうか？ついでに名前を教えていただけると嬉しいです綺麗なお姉さん。

「次にあなたには転生に際してですがいくつかの優遇特典が与えら

れます。まず現在の才能能力の引き継ぎに転生特典ポイントが６０ポイント。それに善行ポイントの３７ポイントから悪行ポイントの１２ポイントを引いた８５ポイントが授与されます。」

ハイ！先生それはどこのゲームの２週目の話でしょうか？

「あなたの現在の才能能力ですが一覧として表示しますとこうなります。」

お姉さんが手元に持っていた紙を俺に押しつけてくるとそこには

名前：■●▲■
クラス：脇役Ａ
属性：中立、中庸

筋力：Ｄ－　１７
敏捷：Ｅ　１０
耐久：Ｄ＋　２３
魔力：Ｃ　３０
幸運：Ａ　１００
宝具：Ｅ－－　１

タレント（Ｂ）７０
天才には及ばないにも不向きと呼べる分野が存在しないだけの才能。

器用貧乏（Ｃ）－３０
何かを極めるといった事にあまり向いていない。

悪運（幸運に比例）＋－０
幸運が稀に不運へと反転する。

また、このスキルを持っていると絶体絶命の際に起死回生の一手が常に回ってくる。

一般スキル（Ｃ＋）３３
一般作業スキル。熟練により上昇する。

破壊の才能（Ｂ）４０
物を壊すなどの壊すことに関する際に特殊補正が発生する。

宝具：『幸運か不幸か（ナニカガオコル）』Ｅ－－
常時発動型の宝具。一歩歩けばおばーさんが転び、１回転べばどこかでロトくじが当たる。踊りだしたら死者も歩きだす。
ぶっちゃけるとトラブルメーカー体質が宝具化したもの。

総計：２９４ポイント

「そこに書いてあるポイントが現世でのあなたの能力値をポイント化したものです。それに８５ポイントを加点して３７９ポイントがあなたの持ち点になります。そしてこちらが能力値の引き換え一覧表になります。」

お姉ぇさんが手を振ると後ろにスクリーンが現れてずらーっと色々な数字と文字の羅列が出てきます。何々？

黄金律　１００＊ランク
直感　５０＊ランク
抗魔力　７５＊ランク
心眼（偽）５５＊ランク
狂化　１０＊ランク

道具作成　２５＊ランク
気配遮断　３０＊ランク
精神汚染　－４０＊ランク
不運　－１００＊ランク
・・・・・・・

宝具
約束された勝利の剣　５００ポイント
固有結界　５００ポイント
天地乖離す開闢の星　８００ポイント
投影魔術　４００ポイント
王の財宝（中身無）　５０ポイント
王の財宝（中身有セット価格）２０００ポイント
刺し穿つ死棘の槍　３００ポイント
・・・・・

騎士は徒手にて死せず　１００ポイント
・・・・・・

コレナンテエロゲ？

テンプレ（後書き）

短いですがこんなもんでテンプレ終わり
正直細々とした描写に飽田ネル！（古ｗ

テンプレ2（前書き）

前置きって長い。

テンプレ2

こんにちは■●▲■です。

名前の表記ができないのは色々と不便です。
ひろしです。話相手のスルースキルがたかすぎるとです
ひろしです。さっきから滑りっぱなしでいたたまれないです。
ひろしです。いい加減まじめにやるか

「なら定番通りのテンプレでいいのか？あんたが天使か神で死んだ俺はアニメかゲームの世界に転生させられると。ＦＡＴＥかい？」

俺が真面目に問いかけると相手は何の表情も変えずにうなずく。まいった。未練も心残りも多すぎてどうしようもない。まぁ宝石剣で帰れる事に期待してみましょう。

そうすると必要な技能は魔術技能？いや宝石剣までたどり着ける可能性を考えると難しい。
なら凛を助けて使ってもらうのが１番か？黄金律？なんとい うう小金持ちフラグ（笑
それともガチンコで聖杯戦争勝ち残って根源まで至るか？

全部可能性として難しい気がしてきた。

しょうがない衛宮のお人よしに期待してある程度英雄とガチンコできて宝石剣を使えそうなスペックにするか。

名前：■●▲■
クラス：干渉者
属性：中立、中庸

筋力：Ｄ＋＋　２９
敏捷：Ｃ＋＋　３９
耐久：Ｃ　３０
魔力：Ｂ　５０
幸運：Ｂ＋＋　５９
宝具：Ｅ－－　１０１

タレント（Ｃ）５０
多少うまく物事を常にこなせるぐらいの才能。

器用貧乏（Ｅ）－１０
何かを極めるといった事に少し向いていない。

悪運（幸運に比例）＋－０
幸運が稀に不運へと反転する。
また、このスキルを持っていると絶体絶命の際に起死回生の一手が常に回ってくる。

武術（Ａ）１００
伝説と呼ばれる者になれるだけの才能

魔術（Ｂ）５０
一流の魔術師としての才能

破壊の才能（Ｃ）３０

物を壊すなどの壊すことに関する際に特殊補正が発生する。

盗賊の才能（Ｂ）５０
窃盗や物を盗む事に関する才能

青魔法（Ｃ）３０
青魔法に対しての才能

不運（Ｄ）－２００
幸運に１ランクのマイナス補正がかかる。

宝具：
『幸運か不幸か（ナニカガオコル）』Ｅ－－
常時発動型の宝具。一歩歩けばおばーさんが転び、１回転べばどこかでロトくじが当たる。踊りだしたら死者も歩きだす。
ぶっちゃけるとトラブルメーカー体質が宝具化したもの。

『騎士は徒手にて死せず』Ａ＋＋
手にしたものを自身の宝具として扱う宝具能力。どんな武器、どのような兵器であろうとも（例えば鉄パイプでも、小石でも）手にした時点でＤランク相当の宝具となり、元からそれ以上のランクの宝具を手に取れば従来のランクのまま支配下に置かれる。

まぁこんなものかな。窃盗＋『騎士は徒手にて死せず』で俺ＴＵＥＥＥ無双ですねありがとうございます。どこのＦＦだとか突っ込まない。ものまね師の技能があったから思わず取りかけたのは内緒だ。

魔力Ａとモノマネでエクスカリバー２連撃ですね判ります。

宝石剣が使えないといううことで諦めましたがだけどさ・・・・男はロマンなんだ！！！

つ「青魔法」

死角はない！！

「能力も決まったようなので送ります。ご武運を」

いやちょっと待って決めてノータイムで送り込むのはどうかと思うのですがーーーーしかも落とし穴か！どこまでもテンプレ乙ーーーーー。

ドッペラー効果は長々とあたり一面に響いたのち唐突にプツリと途切れる。それでも相変わらず無表情なお姉さんは徐に懐からルーレットを取り出す。そこに書いてあるのは

「リリカルなのは」

「ｆａｔｅ」

「ガンダム」

「ドリームゴート」

「戯言」

「南家」

「涼宮ハルヒ」

・・・・・・

・　・

徐にお姉さんはボールを投げ込むとルーレットが回る回る、回る、
廻る、廻る、廻る、ボールは周る、周る、周る、運命も廻る、廻る、
廻る、クルリクルリクルリと周り続くは輪廻転生

テンプレ2（後書き）

だってタイトルがテンプレ2ですから

疑問に思った人はそういうことです。誰も一言も全部そうですよなんてコメントしてませんからね～

テンプレ3（前書き）

さてそろそろぶっちゃけに

テンプレ3

目が覚めると目の前には見知らぬ天井

「ばぶー（知らない天井だ）」

テンプレですね判ります。その俺の声に反応して近寄ってくる美人さん。さすがテンプレさすがです。母乳プレイにオシメ交換フラグですね判ります。

でも白衣を着ているところをみると女医さんみたいですね。おかーさんかおとーさんはどこかな？この変態という名の紳士が母乳プレイにオシメ交換を楽しんであげましょう！さぁハーリーハーリおかーさんか美人のナースさんを連れてきてくれ！

「比検体００１３７１が目を覚ましたか、脳波チェックを行う機材を持ってきてくれ。」

・・・・・・ナンダト？ナンダッテ？キキマチガエニチガイナイ！あっはっはっはーーーーーーーーー

コードがゴテゴテ着いた機械を体中に設置され頭にヘルメットをかぶせられても俺の頭の中で馬鹿笑いという現実逃避は終わらなかった○

誰か嘘だと言ってくれーーーーー

はっ、まさか能力がＣ＋＋とかまで簡単に上げられたのはこの為の伏線だったのか！！！

孔明の罠か！！！（ジャーン、ジャーン、ジャーン［銅鑼の音］）

以下パニック中につき見苦しいので省略

口にホース差し込むのやめてどこのギャグだ！
痛い痛い注射適当に刺しすぎだって！
いやいやそのホースを持ってきてどこに刺すきだ！
ムリムリムリそんな大きいのが入るわけないじゃないかアッアッアーー

見苦しいのでさらに略

おはこんにちこんばんわ１３７１通称イザナイです。
中途半端に語呂が悪いので「俺この施設でたら改名するんだ！」
死亡フラグを立ててみます。ほんとにまぁ色々なことがありましたが結構簡単に立ち上がれましたし今では走ったりバク転も余裕でできるので特に問題はないでしょう。言語は日本語だったので助かりました。言語覚えなくていいって素晴らしい！！

今日は肉体能力のチェックと訓練に相変わらずの脳波チェックの後は寝るまで読書ですね。とりあえず暇です。まぁ脱走するにも助けが来るにしても準備と備えとあと数年は必要でしょう。あー早く衛宮か遠坂にでも会ってみたいです。

あちなみに自分今４歳ですので５年後の９歳で脱走が一応目的です。
ここが冬木で聖杯の生き残りという線も・・・・あるといいなー。

何せ干渉者ですから物語と当たるまでは死なないでしょう。

うんそう信じて今日もＣＱＣの訓練を受けにいく・・・・ほんとここどこやねん・・。

テンプレ3（後書き）

さて質問

1．俺がガンダムだ！
2．そんな大人修正してやる！
3．ティファは俺が守る！
4．何が残るっていうんだ！
5．アイナー！！
6．ガトー！！

どのルートがいいでしょう？（最後の方名前だけかよw）

余談だと

1．星海の紋章　あのツンデレがイイ
2．リリなの　ジェルジードと闇の書を武器として使えるって素晴らしい！
3．鋼の錬金　武器の尽きない武器使いって素晴らしくね？何処の錬鉄のｒｙ
4．マブラブ　母艦級乗っ取って戦術機でも量産すりゃ勝てなくね？

というイメージがあったり。

さて困ったどこ行こう？（前書き）

作者も困るし主人公も困る。

さて困ったどこ行こう？

・・・・・・・・・・・・・・・・・・通称イザナイです。

なんでこんなにテンション低いのか？

目の前の黒い海見て呆然としとるだけやけんの？問題なんかなんもありゃしませんわ。

なんで？知らんがな？

「えーーー

く男2人を見送りながら周りを見渡す。いやー産まれた時から妙に体が軽いとか思ってたのは実は宇宙空間だったせいでGが軽かったせいだったのか。・・・・・能力UPに期待しててまったく気がついてなかったぜ。

せめて窓から外の景色ぐらい見ておけ？

しょうがないじゃないか実験＋訓練で施設の中たらい回しの挙句の果てに時間ではなく気絶したら寝るという生活だったんだから！窓から外見ても夜か宇宙の区別がつかなかったんだ！！！

文句ある？

ハイ、迂闊でした。ちゃんと見ておきゃよかったｏｒｚ

さてさてどうしたもんか聖杯の心配をする前に宇宙に人類が進出してるって何処の宇宙世紀だ？本当にこれｆａｔｅの世界なのかね？まぁ確認のしようがないのですがね？せめてこの研究所の名前でもわからんかね～・・・・・。

因みにこの間Ｏ☆ＨＡ☆ＮＡ☆ＳＩ～なの～って声と撲殺音が聞こえたのは怖いからスールしておく

魔王怖い魔王怖い魔王怖い

ガタガタガタ

さて困ったどこ行こう？（後書き）

なんで最後にリリカルが入ったのか・・・・・作者も知らない。

とりあえずＺでも行こうかな？大佐を修正してみたい（「ー」）ニヤリッ

遠坂お家芸（前書き）

そうだ。比叡山に行こう・・・ｂｙおけいはん

京阪乗る人おけいはん

しょっぱなからマイナーネタです。モンクハウケツケマセン

ところで伏線をぶっちゃけたいので１回初代行きます。でわでわ

遠坂お家芸

１３７１です。

ぇ？名前は？

めんどくさくなってきたので好きに読んでください。

どうせここ出たら改名するんだし，だれもかれもが番号で俺を呼ぶから自分でも最近忘れてたｏｒｚ

さて、今日は魔術を使おうと思う。

・・・・・今まで何もしてなかったのか？いやいやいや

こんな生活で魔術なんて調べてる余裕があると思う？

ん。判ったらよろしい。

ケッシテ忘れてたナンテコトハナインダカラネ？ホントダヨ？

・・・てわけで初っ端はやっぱり

「解析・開始〈トレースオン〉」

・　・　・

あれ？

・・・・・・・・・・

解析・開始解析・開始解析・開始

・・・

イヤイヤイヤ流石にｆａｔｅに来てるんだから魔術を使えないと召喚できないじゃないか！！！

だからここでぶわっと不思議パワーで魔力が出るはずなｒｙ

ーーーーーーーーーー（中略）ーーーーーーーーーー

２時間ぐらいがんばってみましたが欠片も出来ませんでした。ええ魔術の才能あるはずなのですが・・・・・。魔術（Ｂ）どこにいった・・・・・。

しかしこれは色々とまずい事態です。もっと致命的には

『騎士は徒手にて死せず＜　ナイト・オブ・オーナー　＞』

どうやって使うんでしょうこれ？叫べばいいの？呼べばいいの？変身したらいｒｙ

Ａ．つかえねえええええええええええええええ

なんてこったい。宝具無しで聖杯戦争に乱入とか致命的すぎる。魔術はともかく『騎士は徒手にて死せず〈ナイト・オブ・オーナー〉』はないと何もできない・・・・。

ととりあえず試してみようつ、使えなかったらあれだ冬木から逃げよう！それがいい！

A．意識したら簡単にできた。

ぇー。今手元に真っ黒く染まった本があります。ええ。とりあえず手が伸びるイメージを思い浮かべたら出来ました。因みに服も試してみたら簡単に黒く染まりました。体が1回り大きくなったような感じです。端的にいえば急に太った感じ…例えがわるすぎる？キニスルナ

ふぅこれでｆａｔｅなのに冬木から逃げるフラグは折れました。良かった良かった。

因みにこれで壁叩いたらどうなるんだろう？この本既にＤクラスの宝具なんだよな？

・・・・・・壊れたら大変な事になりそうだからやめとこう。やめとこう。やめとこう。

とある科学者の日記

今日未明、壁の内部配管が破裂するという事故が起こった。
場所は被検体の格納庫の一室であったため危うく被検体を1体損失するところだった。

至急、修理と点検が必要である。と上告したものの上の連中はそんなものより連中を早く
ロールアウトしろと怒鳴られて点検修理は認められなかった。まったくいくら戦況が劣勢
になり始めたからといえ最先端施設の施設管理ぐらいきちっとやってくれなきゃ困る。
まったく・・・・・・・・・・・・・

遠坂お家芸（後書き）

ガンダム行きまーす。

で、哀戦士？（前書き）

哀～　ふるえる哀～

それは別れ唄～

荒野を駆ける～

以下熱唱中

であいせんし

で　哀　戦士

出会い　戦士

で、哀戦士？

今俺はなぜかスペースシャトルに乗っている。

それはまだいい。まだ放置しても害は無い。

研究所を出れたことも
これから戦場に向かう事も
これから殺し合いをする事も
死ぬ可能性も
殺す可能性も

全部些事だ。

何が重要か？それを見極め取捨選択することが世界を見極める事と
生前は思っていたからねー。まぁ今も生きてるっちゃ生きてるが

？結局何が放置できない問題かって？

隣にララァ・スンが座ってるってことだよ。

ナンデヤネン。

ｆａｔｅじゃなくてガンダムでしたか。ありがとうございます。

ＭＳ操縦できないかな～♪（現実逃避

で、哀戦士？（後書き）

ちと時間がないので残りは後回し

続、ゾク、ゾック？（前書き）

タイトルに意味はない。

一応前回の続けるはずだった話。

続、ゾク、ゾック？

隣りからは無邪気な少女の笑い声・・・・いや百面相してた自覚はあるけどさ？いくらなんでも笑わなくてもいいんじゃないのかね？

「あら、ごめんなさい気に障ったかしら？」

いえいえお気になさらずに。そんな無邪気に楽しげに笑われたら怒る気も失せますよ。

「そう良かった。急に外の世界に連れ出したから情緒不安になるかと思って心配してたのだけど心配なさそうね。」

ですね。どちらかといえば外に出れたラッキーという意識のほうが強いですね。

「ふふふ、では今回の私は囚われの王子を迎えに来た御姫様なのかしら？」

その後、城に囚われの身だった王子様と御姫様はそのままどこか遠い国に逃げ出して平和に幸せに暮らしましたとさ？

といううことで逃避行などいかがですか？御姫様

「楽しそうな申し出で少し考えてしまいそうだけど、残念だけどやめておきますわ。
何せあなたの体の中には追跡用の発信機からいざという時の自爆装置まで付いているのですから。
逃げ出した瞬間にドンではハッピーエンドにはなりませんから。」

マジですか・・・・。自爆装置ってそんなものまで人間の体の中に仕込むなよ・・・・これだからマッドサイエンティストってやつはとんでもないことを平然とする。
そこに痺れる憧れる！

「ふふふ、面白い人ね？そんなに心配しなくても大丈夫よ。向こうについたら大佐に頼んで外してもらえるように頼んであげるから。
少し飲み物をもらってきてあげるわね。」

ううう、本当にいい人だ。俺この人について行くよ、母さん

・・・・・まぁ母親の顔なんざ知りやしませんがね？何せ試験管ベイビーですので

ところで俺実はさ・・・・。

今回一回も喋ってないんだ。

それを相手に平然と会話してたララァさん半端ねぇ！！！

他人の心の中まで普通に読んで話せるとかＮＴは化け物か！

「私の能力じゃなくて、単純にあなたの心が開かれていてそこから大きな声で心に思った事が流れ出してるから私まで声が聞こえてしまうだけよ。」

・・・・へ～そうなんだ・・・・

名前（前書き）

ソロソロ初代終わります。

早い？シランガナ

名前

『シャア大佐に　礼』

号令と共に全員の足音と敬礼の音が響く。一糸乱れぬ統率と敵対しているわけでもないのに動くのも億劫な威圧感。これがシャア・アズナブル、いやキャスバル・レム・ダイクンか。

生れ持った才能ってやつが圧倒的に違うなこりゃ。何処かの野望ってゲームじゃ「一流の見識を持ちながら二流の才能しか持たなかった男」とか揶揄してあったが洒落にならんなこりゃ。戦士としちゃ間違いなく一流だ。

「諸君楽にしてくれたまえ。」

全員が体勢が軽く崩す。この人の前で完全に崩すとか無理。なんかオーラというか威圧感というかしちゃいけないって本能が先に警告してる・・・・・こぇえええ

「先ほどキリシア閣下から命令が下ったこれより我々はこれよりソロモンに向かう。連邦はちかぢかソロモンに総攻撃を仕掛けてくるそうだ。それに対してソロモンにいる宇宙軍と共にソロモンを死守しよとのことだ。各員準備にかかれ。」

大佐が全員に敬礼をすると全員が再びシャア大佐に敬礼し其々の場所に散っていく残ったのはララァさんと俺と大佐だけだ。あ、因みにララァさんに心閉ざしかた教わるぐらいには仲良くなりました。まぁシャトルの中で5時間近く喋ってれば仲良くもなります。

死なせたくないけどなぁ・・・・MS乗れなきゃ支援のしようがない。最悪嫌な予感がするって引き止めてみるか？駄目だな。多分それでもララァさんは行くな。世の中ままならないもんだ。

「彼が新しく補充された強化兵士かい？ララァ」

大佐がララァさんに尋ねる。オイオイさっきまで感じていた威圧感が一瞬で消えやがった・・・。威圧感を操作できるとかどんなレベルだよ

「ええそうです。大佐　実戦で十分戦えるだけの才能があります。」

シャア大佐がこちらを見る。探られているような試されているようなそんな視線だ。そんな視線で見られてもねぇ？こちらとら格闘戦の訓練うけたとはいえMSのMの字も見たことないような子供に何

をしろと？

「君、年齢はいくつだね？」

「はっ、今月で８歳になります。大佐殿」

その年齢に大佐が僅かに目を細める。まぁ普通８歳の子供を戦場には連れてこないわな？

「ＭＳの操縦訓練はあるのかね？」

「いいえありません。自分が受けたのは基礎訓練とＣＱＣ及び無重力空間での白兵戦のみです。銃器に関しては訓練をまだ一度も受けていませんので触ったことすらありません。」

明らかに大佐の纏う空気が重くなった。そりゃそうだろう補充人員として強化人間を連れて行っていいと言われてララァに連れてきてもらったのが子供だもんねぇ？普通呆れるか怒るわなぁ・・・・早くも研究所に逆戻りかな？

「大佐。納得がいかなければ一度ＭＳで戦ってみればわかると思います。」

え？マジで？ＭＳに乗ってもいいの？

「ふむ。ララァがそこまで言うのなら相当の物なのだろう．一度試させてもらうよ。

ところで君

君の名前は何というのかね？」

あーまだ名前考えてないやどうするかね？まぁいいやここは素直に言っておこう。

「申し訳ないのですが自分に名前を尋ねられても答えようがないのです。大佐

なぜなら自分には名前がないのです。」

名前（後書き）

すいません
１回番外編上げたのですが
勢いで書きすぎたとのた打ち回って放棄しました。申し訳ない。
宇宙戦艦キラ・ヤマト　マジでやってしまうとは・・・・。
艦魂＋宇宙戦艦＋キラ＝宇宙戦艦キラ・ヤマト
に・・・・・。敢えてギラ・ドガーとかのほうが良かったかな？
落ち着いて読み直すとかなり黒歴史。

俺この戦争が終わったら・・・・。（前書き）

実はつまらないネタだと

族、ゾク、ゾック、カゾック、家族

で前回のタイトル家族にする予定でした。

俺この戦争が終わったら・・・・。

ＭＳのコックピットは意外と狭い。当たり前だ。

もし広々としたコックピットを想像している人間が居るのなら想像してみるといい。

人間を模倣したこの鋼鉄の巨人に一体どれほどの行動を取らせているのかと？

単純にＭＳのパーツと考えても５種類、両腕、両足、頭、体、手、この５つを連動させて何か行動を起こすのである。単純に考えて「殴る」という動作は「右手で殴るのか」「左手で殴るのか」「突きなのか」「裏拳なのか」「払いなのか」「振り回すのか」さらに細かく言えば「右手をどれぐらい突きだすのか」「右足で踏み込むのか」「左足で踏み込むのか」「腰を入れて打つのか」上げればきりがない。

それをマニュアルで手入力して決めるのである。つまり、手の届く範囲にボタンが機材がいくらあっても足りることはないのである。さらに言えばこの機材の他に期待のダメージコントロール用のシステムに始まりレーダー、無線、火器管制のシステムまで乗せなきゃならないのである。

正直ゴテゴテのせまっ苦しいコックピットが完成するのである。

ん？全天候型コックピット？ありゃサイコフレームとＮＴが居て兵器の制御がマニュアルじゃなくて全オートだから出来る芸当だって

ば！普通の人間には思った事を機械に直接ダイレクトで繋いで兵器を遠隔操作なんて芸当はできません。

・・・・・・デキマセンッテバ！

嘘です。『騎士は徒手にて死せず』が有るからデキルンです、フジカラーなんです御免なさい。

ＮＴよりチートですね？判ります。遠隔武器だろうがなんだろうとＭＳに繋がった武器である以上ＮＴじゃなくても『騎士は徒手にて死せず』さえあれば動かせます。更に耐久度ＵＰの効果が掛るので馬鹿みたいに振り回せます。

あれです。ザクがガンダニュム合金でできてる感じです。ザク無双の始まりですねワカリマス。

つまり何が言いたいか？

なんか今ザクにとりあえず放り込まれて演習中です。

相手ですか？赤いカラーリングのゲルググです。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・これなんていう無理ゲー？

飛んで来るロック音警報を障害物を挟む事で避わす避わす交わす。辛うじて避け切るけど相変わらずぴったりと大佐は後ろにつけてくる。なんで、こんなに、しょうが、い物が多い所で、こんなにロック音警報がなってるんだよ！

ハンデで狙われているかが判るように、どころかそのロック音警報

で狙われてるのが判るから避けてるだけで精一杯だよ。糞上手すぎる。さっきからロールやらなんやら無茶苦茶な軌道し、てててて、ポジション取ろうにも振り向いた瞬間ロ、、、、ック音されて撃ち負ける未来しか予想できん。

こりゃあ大きな障害物でも隠れて休憩しないと持たんな・・・・。

とかいいつつ１０分後

やっとあった。やっと休める・・・・・・・・・・大佐は裏側・・・・・定番なら上からだわな。

俺は上に銃を構えて息を吐く。落ち着け落ち着け銃を撃ったことは無いけど銃なんてもんは真っすぐ構えりゃ真っすぐ飛ぶはずだ！ＦＰＳはそうだった。だから落ち着いて落ち着いて銃を腰だめ，に構えて出てきた瞬間にフルオートで撃てば１発ぐらい命中判定は出るはずだ！

影が上に見えた瞬間俺はフルオートでマシンガンを撃ちまくるマシンガンはその黒い物体に当たらない。なんか右にずれてないか？

あ・・・・？そうか腰だめに構えてるからコックピットから正面に構えても銃口までのカメラからの距離だけずれるのか？咄嗟にそれを修正し黒い物体をペイント弾が赤く染め上げていくのを見て俺は勝利を確信した。

赤い物体が
赤く染まる？

ぞくっとした得体のしれない気配が下から迫る。思わず手に持ったマシンガンを下に投擲、それを避け様に振るわれる

死の閃光
それを銃を投げると同時に取り出した斧で受ける
赤い機体は追撃もせずに俺に距離を取らす

動かない。動けない。マシンガンは今投げたから俺には今もう遠距離攻撃の手段がない。だから後ろに下がれば大佐の銃に狙い撃たれる。突っ込むには大佐の隙がなさすぎる。大佐は盾を捨てたが反撃

できない現状で盾なんてあってもなくても同じことか、逆に装備を捨てた分速くなるのか。

対策は近距離戦で相討ち気味に道連れぐらいだなこりゃ・・・。肉や骨どころか命まで切らせかけて骨を断つ、割にあわねぇ・・・・。

俺この戦争が終わったら・・・・。（後書き）

とりあえずここまで・・・名前まで行けなかった・・・。タイトル後でかえないと・・。

家族（前書き）

名前の後に家族の話を持ってくるつもりがなぜか非常識なＭＳ戦の話になってしまった。

思い通りに兵器を操れるってロボゲー系では無双物だと常々思ってました。

（だからつくったんだけどね？

まぁやっと家族と名前の話入ります。

家族

「疲れたかね？」

大佐が無線を通して訪ねてくる。苦笑いに近い笑みを浮かべながらえとだけ答えて前を見る。結果としてあの後、格闘戦を挑んだものあっさり俺の突撃に合わせて後ろに飛ばれ斧が届かない距離から薙刀でボコボコにされました。絶対オーバーキルされたし・・・。あれだ追い足と引き足が拮抗するような性能差のあるＭＳで腕も格段に違う相手に勝てるわけもないってことですな・・・。

まぁ今回のＭＳ戦闘で判った事も多い。

「騎士は徒手にて死せず」持ちの俺は高い精度でＭＳを扱えることができる。だがそれは、あくまで扱えるだけなのである。使うのはあくまでＭＳ、人間のように開脚ができるわけじゃないしピョンピョン棒立ちで飛び跳ねてたらＭＳの脚が折れる。ある既定の耐久度の中である程度までの行動ができる外付けの人間もどきそれがＭＳだ。今回の無茶な回避俺は持ったけど今改めて機体チェックの項目をみるといつ自壊してもおかしくないほどのアラーム警告が出てる。強度あがったはずなのにだ・・・・。つまり今回のような機動をいつもやってたら空中分解しかねないそういうことだ。

また人間なら骨や筋肉に弾力性があり衝撃を拡散させる事ができ、多少無茶な曲げ方をしても折れないのだがＭＳのフレームは堅い堅

い合金製の金属の棒である。おかげで衝撃が拡散せずにボキッと折れるのである。腰を入れて斧を振り回したら背骨のフレームがメキメキと嫌な音を立てて致命的なエラー警告を吐き出したので中止になって今母艦に帰投中というわけだ。

大佐曰く、MSのヒートホークやビームサーベルは高温の熱源体であり腰を入れるなどの予備動作による一発一発の重さを追求するよりも速さで軽く相手のパーツを擦ってやった方が効率がいいと教えてもらった。その後、試しにデブリを斧で叩いたら軽くだろう速くだろうが簡単にデブリを手の振りだけで一刀両断できた。こりゃ確かに一撃一撃の重さなんていらないな要るとしたらよっぽど堅いMAぐらいなもんだなこりゃ。

結論として俺は、人体はそれなりに扱えるけどMSの扱い方に関しては素人ということだ。

うーう鬱だ。研究所に送り返すとか言わないで下さいよ？

父さんと母さん

家族（後書き）

やっぱり定番通り

思ったように進まない。なぜだ！！

大佐に名前呼ばれるシーンから発展させるつもりが主人公の欠点話になった・・・。

短いのはご愛敬いつものことです。

閑話休題（前書き）

家族の話がうまく書けないので
スールする事にした。

何があったかは脳内補完かうまく書けたら書くのでその時に補完よろしく。

閑話休題

「少尉。少しお話があります。」

俺は年のころ３０代後半のヒョロ長のおにいさんというには年を食っておじさんというには若い少尉、即ちこの船の技術主任である凄いのか凄くないのか微妙というこの少尉だが顔はまぁまぁかな？

「なんだ？ボウズ。お前さんのＭＳならさっき司令部に要請したから明日の出撃までには届くはずだぜ？」

不快感、不信感の無い言葉に少し安心する。やはり大佐に負けたとはいえ３０分近く粘った成果はあったというところだろう。本当に大変だった・・・。

「はい。ＭＳに関してなのですが少し込み入ったお願いがありまして・・・。」

込み入ったという話を聞いて明らかに嫌な顔をしたのはご愛敬だろう。すいません。無茶を言います。

「エルメスを複座にして脱出装置を付けて欲しいのです。」

ｓｉｄｅ少尉

この餓鬼何を言いやがるかと思えば、エルメスの改造とぬかしやがった！無茶苦茶言いやがる。ありゃＮＴ研究所が開発した最新鋭ＭＡでこちらとら何の機材なのかさっぱりわからない概念でとんでやがるのにそれを改造しろと来たもんだ。思わず怒鳴りつけたら泣きそうな顔で何度も何度も懇願してくるもんだから結局折れちまった。ついでに大佐は好きにして構わないと言ったそうだ。まったく、あのジオンのエースでも子供には優しいもんだな・・・。

「言っとくがこいつのコックピット周辺と後ろのなんかわからん機械は見るだけで即銃殺の機密部品だ。誰にも言うんじゃねぇぞ？」

餓鬼はコクリと頷きスパナを渡してくる。なんでかな・・・・・故郷の弟を思い出しまうんだよな・・・・。涙には俺も弱いのかもしれん。

「一応脱出装置って言っても座席を放り出すぐらいしか付けられんぞ？危なくて火薬点火式なんてのはつかえねぇし。コックピットの解放と座席の排出がボタン１個で連動する装置を付けただけだからな？」

餓鬼はコクリと頷きさらに無茶振りをしてきやがった。

断れなかった俺も俺なんだけどな・・・。

初出撃（前書き）

詳しいこと忘れたので一部捏造になると思います。

ソロモン宙域の戦闘でララァしんだよね？

カリフォルニアベースってそのあとだとね？あれ？カリフォルニアベースに入った後エルメスが落ちたんだっけ？忘れた。

初出撃

「大佐の部隊は全部出たぞ！
次はエルメスだ！そこ！引っ込んでろ！
０１をカタパルトデッキに出せ！」

無線越しに整備主任のおっ・・・・お兄さんの声が響く。一応戦場の空気を吸うためと称して俺にも出撃命令が出ている。俺は黒のカラーリングが全体に施された我が愛機のコックピットに滑り込む。
さぁ正念場だ。

コックピットは閉じられ世界は一瞬にして暗闇に閉ざされる。次に電子音と共に電子の星が瞬き消える。暗闇の中の星空。それは今から出る戦場によく似た光景。次の瞬間全システムが核融合炉が火を灯し全てを白く塗りつぶす。

Ｉｎ　ｔｈｅ　ｂｅｇｉｎｎｉｎｇ　ｗａｓ　ｔｈｅ　Ｗｏｒｄ
　世界に始まりがあった。

エネルギー出力レッド、イエロー、ブルー、核融合炉通常稼働。稼働状態良好。エネルギーゲインを機体に接続３．２．１．コネクト・・・・接続を確認。エラー警告なし
問題無し。

ａｎｄ　ｔｈｅ　Ｗｏｒｄ　ｗａｓ　ｗｉｔｈ　Ｇｏｄ，　ａｎｄ　ｔｈｅ　Ｗｏｒｄ　ｗａｓ　Ｇｏｄ
世界は神と共にあり、神は世界と共にあり。

機体のエネルギーケーブルを確認して機体の全ての個所、システムに電気が通っていることを確認
問題無し

Ｈｅ　ｗａｓ　ｉｎ　ｔｈｅ　ｂｅｇｉｎｎｉｎｇ　ｗｉｔｈ　Ｇｏｄ
彼は初めから神の中にあった。

反応のある全システムに起動信号送信・・・・・・・正常作動を確認。
問題無し（クリア）
Sequence2Ready

All things were made through Him
全ては彼によって生み出され

スラスターの姿勢制御システムをグルグル回すように360度の正常に稼働することを確認する。
問題無し（クリア）

and without Him nothing was made that was made
彼によらずに作られたものは何も存在しなかった。

エネルギーメガ粒子砲に充電を開始。右メガ粒子砲、左メガ粒子砲、共に正常にに稼働及び充電開始を確認。
問題無し

In Him was life, and the life was the light of men.
彼こそが人生であり、彼の光こそが命だった。

サイコミュの起動を確認。30.45.60.75.90.100
サイコミュー完全稼働を確認。
続いてビットの起動を確認。確認を願います少尉。

「こちら、サブパイロット［ララァ・スン］。システムに異常はありません。続いて稼働シークエンスを続行してください。」

「了解。」

全武装の正常稼働を確認
問題無し（クリア）

And the light shines in the darkness
光は暗黒の中でこそ光を放ち

燃料の残量、全システムチェックオールグリーン。
問題無し（オールクリア）

続いてカタパルトデッキの開放を確認。発進進路を確認。
問題無し（クリア）

「こちら、MA－01．発進準備完了。発艦管制を頼む。」

「こちら管制塔。発艦進路上全てクリア。発進どうぞ！」

ａｎｄ　ｔｈｅ　ｄａｒｋｎｅｓｓ　ｄｉｄ　ｎｏｔ　ｃｏｍｐｒｅｈｅｎｄ　ｉｔ．
暗黒はそれを理解する事すら出来はしなかった

「ＭＡ－０１エルメス。」

「パイロット：キャスバル・スンと

「ララァ・スン」

「「発艦します！」」

so, light was so strong that darkness was more darkness than dark.

初出撃（後書き）

最後の１文は完全創作

自分の英語力だとこんなものが限度です。

因みに間の英文は

Ｔｈｅ　Ｇｏｓｐｅｌ　Ａｃｃｏｒｄｉｎｇ　ｔｏ　Ｓａｉｎｔ　Ｊｏｈｎ

ヨハネによる福音書

第１章１節から５節

までの改訳です。曲解と言うのもおこがましい改編です。

でわまた。不定期更新の日に。

追記ｐａｒｔ２：そして書き足しておかなければならない文章を書き忘れ。

ｗｏｒｄ　言葉

を

ｗｏｒｌｄ世界

と読み替えていますがこれは別に誤訳では無いです。小説家に多い（多分）言葉ありて世界を作り世界の中でキャラクターが踊るという下位世界とかそのあたりの概念からのこじ付けです。

別段うっかり読み間違えたとかそんなことはないんだからね！

・・・信じなさいよ！！！！このばｒｙ

空の棺桶（上）（前書き）

「ソラ」

と読んで宇宙と訳すも良し

「カラ」

と読んで何もないと訳すもよし

空の境界で昔から思ってたネタでした。

からの境界？　誰もいない世界？
そらの境界？＝死者の住まう国？
からの教会？　救いをもたらすはずの者が誰も居ない場所？
そらの教会？　死したる教会という意味？　聖人

その全てに意味がありその全てが言葉遊び。

空の棺桶（上）

5度目の出撃

そう5回目だ。1度戦場に出るたびに戦艦を沈め、MSを撃ち抜き、要塞の重要区画を吹き飛ばす。数多の死者を生み出す行為それを5回繰り返した。最早殺した人数は数百を超えて数千に届くだろう。

「人を一人殺せば人殺しであるが、数千人殺せば英雄である・・・か英雄ねぇ・・・。」

思いは声に

声は響き

答えが返る。

「例えそれが真理であれ、正しい事なのであれ、人を殺す事は罪でしかないのでしょう。それでも戦わなくてはならないのが戦争。」

彼女は少しやつれた表情で答えを紡ぐ。

「そして命を賭けて守るべき物の為に共に生きるために私たちは武器をとるのでしょう」

〔ずっと君と生きてくんだね〕

少年は薄い笑みをもって母親に答える。

「その通りですね。そしてこの感傷も『ひとりの死は悲劇であるが、万人の死は統計でしかない』という過程の中の1つのプロセスを生み出しているにすぎない。そういうことなのでしょう。」

宇宙(ソラ)の中から僕らは宇宙(ソラ)をみる

それは宇宙(カラ)の世界

誰もが飲み込まれ消えて行く宇宙(カラ)の世界

だから・・・・

〔僕の背中には羽（クロ）がある〕

「例えさげずまれようとも、例え見下されようとも、理想の為に戦った。
だが、我々は結局戦争の犬でしかなく我々に与えられるのは何も無いだろう。
そして、今のこの腐りきったジオンの中では未来に意味は無い。
例え連邦に勝ったとしても現在の連邦の支配と何も変わらないか。」

大佐の声は空ろに宇宙（カラ）に飲み込まれ消えていく。

だけど、

「それでも剣を持って立ち上がらなければ、守れぬ者も得られぬ者もいる。そんな人を待って宇宙（ソラ）を仰いで誰かの帰りを待っている者がいるのでしょう？復讐　報復　恨み　やってやり返してずっと同じ場所をグルグル犬みたいに人類という種は回り続ける。それでもなんでしょう？大佐？」

少年の思いは全てを乗り越える。その羽を使って

〔どんな夢もかなう気がする〕

大佐が不敵に壊れそうな笑みを持って笑う。

「ああ。だから我々人類の革新たるＮＴこそが人類を導かねばならん。その為にはこんな処で死ぬわけにはいかない。ララァ、キャスバル　死ぬなよ。」

少年も女性もただその声に笑い答える。

少年はチャメっけを出して笑いながら

「ふふふ。そういう言葉を死亡フラグと言うんですよ？知ってましたか？父さん」

女性は目を瞑り相手の眼を覗き込む

「私が言うまでパイロットスーツを着ずに宇宙(ソラ)に出ていた方のセリフではないですわ。」

〔君を抱いて空も飛べる〕

大佐と呼ばれた青年は狭いコックピットの中で宇宙(ソラ)に向かって笑う。

「ああ。息子に妻を置いて逝くわけにはいかん。だからお前たちそしてＭＳ小隊各員に告げる。誰も死ぬなよ！死んで帰る事は私が許さん。地獄まで行って首に縄を付けてでも引きずり戻してやる！」

沈黙の中に声が唱和する。

〔嘘じゃないよ〕

「例え生まれが違おうとも、育ちが違おうとも我らはここに居る。我らはジオン軍人！！誇りあるジオンの為に生きて帰るぞ！！

全小隊戦闘態勢！ララァ、キャスバル！

君たちは私と共にガンダムを抑えるぞ！

第一第二小隊は６機掛かりでガンキャノン２機を撃ち落とせ！」

大佐が吠える。そこには暗い目をした男も大人もいない。ただ光を信じるジオンのエースが居るだけだ

そんな大佐を父と呼べることが僕にとってどうしようもなく嬉しかった。

〈今、「幸福」に触ったみたい〉

空の棺桶（上）（後書き）

なんでか知りませんが

ボクの背中には羽根がある

混じったｏｒｚ

知らない人は

ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｙｏｕｔｕｂｅ．ｃｏｍ／ｗａｔｃｈ？ｖ＝１ｉｋｎＢＱＧＪｉＫＵ

ＫｉｎＫｉ　Ｋｉｄｓの歌しか知らなかったんだけど歌の名前でＨＩＴした別の方の「ボクの背中には羽根がある」です。聞きながらでも読んでいただけると書いた側のノリが分かるかも？

そしてこれ書くのに３時間半自分の遅筆に嫌気がさすなー本当に・・・。

一応勢いで今日中に３話書くつもりだったけど…時間無い予感大・・・ｏｗａｔａ式ですねわかります。

追加で

ＳＥＥＤアストレイのキャラ立てが判る小説あれば、誰か教えていただけると幸いです。

更に追加で大佐が少佐になってるｏｒｚ

聖戦（クリーク）にどうやら洗脳されたらしい。
聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）　聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）聖戦（クリーク）聖戦
少佐！少佐！代行！代行殿！大隊指揮官殿！！

――駄作――削除するのもなんので残しますが基本スルー推奨（前書き）

続行！
今回は謎に気分で
ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｎｉｃｏｖｉｄｅｏ．ｊｐ／ｗａｔｃｈ／ｓｍ１２８４２５００
【スパロボＬ】鳥の歌【ＢＧＭ】
のりがあればいける！

ーー駄作ーー削除するのもなんので残しますが基本スルー推奨

声が聞こえる。

「ララァならなぜ君は戦う？」

白い悪夢はその機動性と反応速度を存分に生かしながら白兵を仕掛けようと距離を詰めてくる。

「シャアをそして息子をあなたが傷付けるから」

当然ながらエルメスには近接武器は付いていない。故に近づかれる事はそのまま敗北と死を示す。母さんが四方八方からビームの檻を作り逃げ道を塞いで行く。

「なに？」

一瞬の停滞迷わずメガ粒子砲を予測射撃で叩き込む。

「家族を傷付けるいけない人」

咄嗟に機体をロールさせた悪魔に母さんの悲しげな声と共にビットが飛んでいき回避先へと射線で弾幕を張る。

「そ、そんな、馬鹿な」

それをあり得ない精度で交わしながら途切れ途切れになりながらも此方を見る強い視線。

「そのあなたの力が示している。あなたを倒さねば家族が死ぬ」

更に時間差で2段目のビットが襲いかかる物のそれを交わしながら悪魔は此方の予測進路にビームを叩き込んで来る。

「家族？そ、それが」

ビームの連射を見切り避わし加速する。

「あなたの来るのが遅すぎたのよ」

母さんの声に悲しみが混ざる。自棄になったように無数のビットが一度に飛んでいき我武者羅にビームを撒き散らす。

「遅すぎた？」

困惑、焦燥、恐怖、そして微かな理解

「なぜ、なぜ今になって現れたの？」

ビームはさらに激しくビットは動きを加速させる。

「なぜ、なぜなの？なぜあなたはこうも戦えるの？あなたには守るべき人も守るべきものもないというのに」

今や雨のように降り注ぐ死の閃光は白い悪魔に届かない。それでも諦めない止まらない。

「守るべきものがない？」

迷い。それこそが戦場で生死の差を産み出す。メガ粒子砲が頭部を掠めながら悪魔の角の1本を吹き飛ばす

「私には見える。あなたの中には家族もふるさともないというのに、孤独の中で必死に生にしがみ付く様にもがくのでもない」

母さんの攻撃は苛烈を極め少しづつ少しづつガンダムから力を奪っていく。

「だ、だから、どうだって言うんだ？」

――駄作――削除するのもなんので残しますが基本スルー推奨（後書き）

書いたけど・・・書いたけど

明らかに乗ってねぇー

この量書くのに４時間ってなんだ・・。ダンクーガ聞きあきて月光蝶になってたよ・・・。

書き直しそうな予感がいっぱいだよｏｒｚ

書き直さずに黒歴史入り

空の棺桶（中）（前書き）

超展開

才能ない部分は読者の方々の脳内会議に委託！

前みたいにかけなくて更新止まるよりかはましかなーと

空の棺桶（中）

見上げると白い空だった。

その白さに、あまりにも僕の居た漆黒の世界との差異に目を細める。

そこは僕が終わった場所。

「感傷は済んだかしら？」

相変わらず人の感傷を聞かない素敵ボイス。正直1回目であそこまで徹底的にスルーされたしスルーし返してやろうかな？とか考えつつ素直に振り返る。

変らずそこにいるのは綺麗なお姉さん。

「んで俺は・・・・・死んだなありゃ。どう考えても生きてるほうが無茶苦茶だ。」

思い出す最後の瞬間とどこか遠くで聞こえた母さんの悲鳴のような声と父さんの驚愕の詰まった叫び・・・ついでに主人公の雄たけび

も聞こえたけどまぁ気にしたら負けか

「本当に無茶苦茶しますね。ビームサーベルをコックピットに突き立てられて全身がグシャグシャになるまで焼かれても意志の力だけで『騎士は徒手にて死せず』でエルメスを突撃させてガンダムを押しつぶしながら爆散とか監督官が『ありゃ、どこのヅダだ！』と言って呆れたそうですが。」

いや、ここで普通に返されるとこの前の完全スルーは何だったんだと小一時間問い詰めたくなるじゃないか！

「ちなみに母さんは無事だったの？」

でも口から出たのはあの人を心配する言葉。やっぱ自己同一性（アイデンティティ）ってすごく大事だと思い知らされる。

「あなたが機体ごと爆散して木馬がガンダムを引きづる様にして撤退していく時には無事だったわよ。」

良かった。というよりも良くも、まぁよくあの爆発で原型が残るとかどんなけチートなんだガンダムって？

「どちらかといえば貴方の『騎士は徒手にて死せず』のおかげよ。エルメスの装甲が強化されていたおかげで爆発するまでに少しのタイムラグが発生してその間にガンダムのパイロットはコックピットの前に盾を回してコックピットだけは守ったのよ。更に言えば強化されていたおかげで破片が飛び散らなったのも原因の１つね。」

あら～まいった。こりゃまいった。『騎士は徒手にて死せず』の弊害だねこりゃ。大佐無茶して仇討とかしないといいんだけなー・・・・まぁア・バオア・クーでどうやってもぶつからざるえないとは思うんだけどなー。

まぁ大概にして

「悪くない人生だったね。」

ただそれだけ万感の思いというのはこれだけでも伝わるもんだ。

「そう。じゃソロソロ逝ってらっしゃい」

へ？お姉さんの声と違和感

それを突っ込む前に僕は落ちて行った。叫び声は

「ちょあ説明ぐらいしろおおおおお」

相変わらず話の聞かないお姉さん…訂正　ババァめ！

落ちたのを確認してそのお姉さんは紙を一瞥する。

キャスバル・スン

ネオジオン兵，　ー，

人種：強化人間，

適正：ＢＢＢＢ，

特殊能力

ＮＴ　Ｌｖ２

援護　Ｌｖ３

Ｓ防御　Ｌｖ１

迎撃　Ｌｖ２

騎士は徒手にて死せず　ｌｖマスター

格闘　１１５

射撃　１０５

命中　１１５

回避　１０５＋３５

技量　１１５＋３５
反応　１２５＋５５
ＳＰ，　４５，　道連れ，ひらめき，根性，

空の棺桶（中）（後書き）

最後の最後でスパロボ風味。

下を中に持って来たので

後を下に繰り下げます。

少し弱体化。まぁいくら強化人間とは言っても実践系系５回目だと能力こんなもんかなーと子供だし。アムロの攻撃は・・・・技量と反応と回避高めだしひらめきあるからＯＫでお願いします。

空の棺桶（下）（前書き）

完全にこの話は後の複線用です（そこまで書けるかどうかは別として

まぁ結果オーライでサブタイトル通りになったかな？

空の棺桶（下）

薄暗い部屋、誰も居ない部屋

この部屋には数日前まで笑い声があった。
この部屋には数日前まで母がいて父がいて子があった。
この部屋の中で昔に置いて来た忘れた物がここにあった。

でも

この部屋にはもうだれも帰って来ない。

もう過去には帰ることはデキナイ・・・。

「大佐。此方にいらっしゃったのですね？」

扉を開けて女性は星明かりだけしか無い薄暗い部屋で仮面を付けたまま俯く男に声をかける。男は微動だにしない。

「大佐」

女性の声には問うようなそれでいて諦めのような声があった。

「彼がここに来たのは2週前だったか。」

男性が静かに話し始める。話始めるのを待っていたかのように女性の後ろで自動ドアが静かに閉じた。

「最初彼を見たときは驚いた。１０に満たぬ子供が強化人間である事よりも、こんな小さな子供を戦場に出さねばならないジオンの事も、あの時は考えもつかなかった。」

男は薄暗い部屋の中で顔を上げる。

「驚いたのはあの瞳の中にあった敬意と憧憬と驚きだった。あの視線はこの戦場には血みどろの戦場にはあまりにも似つかわしい物ではなかった。」

男は静かに笑う。

「だから最初はＭＳ乗せた後研究所に返すつもりだった。だが、ラファの言うとおりＭＳに乗せて判った事は彼は間違いなく戦場に立

つべき側の人間だったという事だ。」

男は少し視線を上げ机の上の写真立てを眺める。

「生死を嗅ぎ分けるセンス、生死を分ける瞬間の粘り強さ、戦局を見通す戦術眼　どれを取っても一級以上のの才能を持っていた。」

だから私は彼を戦場に出す事を許可した。独白は声にならずに男の口の中で消えた。

「大佐。彼と私と一緒の2週間はどうでしたか？」

沈黙を先に破ったのは女性だった。彼と同じように写真立てに視線を向けて言葉を紡ぐ。

「家族として過ごした2週間はどうでしたか？彼は笑っていましたか？私は笑っていましたか？そして大佐も笑っておられましたね？」

男の視線が下に向き写真立てから下に落ちる。彼女の言葉は真っ直ぐに彼の心を抉る。

「だから彼は迷わなかったんだと思います。例え死ぬ事になってもそれでも守りたい物が在ったのだから。」

彼女は彼を見る。そして言葉は彼の心に染みいる。

「私もそうです。例え私が死のうとも大佐を救えるならば喜んでこの命を捧げましょう。大佐の敵がいるのならその全てを打ち倒しましょう。」

彼女は誇る。なぜなら今は無きこの部屋の主は彼女の自慢の息子なのだから。

「例え私達が死んでも構わないのです。大佐が大佐こそが私たちを救ってくれたように『世界を導き救ってくれる。』そう信じているのですから。」

彼女の言葉は止まらない。例え男が異論を挟もうとも

「だが、私があの時止めていれば彼が死ぬこ

「大佐！それでもなのです。それでも私たちは一人部屋に閉じ込められ訓練という拷問に近い扱いを受けても何もわからなかった。感情すら知らず、死すら知らず、ただ淡々と同じ事を繰り返すそういうシステムの一部でしかなかった。ですけど」

女性は手を目の前で組み合わせてそっと窓から光の差す宇宙（ソラ）を見る。

「でも私たちは救われたのです。大佐

あの誰も居ない誰とも話す事のない牢獄から

息子を父と呼べるだけの温かい物を感じる事のできる場所に」

女性は視線を男に向けて語り続ける。

「だからこの場所で俯かないでください。立ち止まらないでください。　大佐　あなたには道を示すだけの力が在るのですから」

男は視線を女性に向ける。その視線は未だに弱い。

「私には無理だよ、ララァ。・・・・たのむララァ　　私を導いてくれな「大佐！」」

女性の強い視線は男の視線を貫く。

「私たちは大佐だからこそ救われたのです。大佐でなければ救われないのです。

ですから

私の息子であり大佐の息子であるキャスバル・スンという少年を誇ってください。

そしてキャスバル・スンの父であるシャア・アズナブルが成せた事こそが彼の誇りになるのです！」

男は茫然としたした表情で女性を見る。

目の前の女性は誰なのであろう？

あの柔らかな空気を纏う少女だったのだろうか。

それとも前からこれほどの強い意志を示す少女だったのだろうか？

脳裏に思い浮かぶのは勝手にＭＡを改修していた少年を怒った時の
泣きそうな姿
父さん父さんと休憩中に寄って来て膝の上に乗って来た少年の姿
父さんと母さんと一緒がいいと部屋に私たちを連れ込んで３人で寝
たときの表情

そして脱出装置を付けて彼女だけを脱出させた後、ガンダムに貫か
れながらも解き放たれたあのプレッシャー

あの子が彼女を女性にしたのだな。

そして母が求めるならば父として私もやらねばならん。

「今からでも遅くはないのか・・・ララァ。」

女性は笑う。

「大佐。それは大佐が決める事ですわ。」

その瞳に光を灯ったのを見て女性は笑う。そしてふと宇宙(ソラ)を見て呟いた

もしかすると彼は宇宙(ソラ)から帰ってくるかもしれませんし

と

空の棺桶（下）（後書き）

とりあえず

初代ガンダム編終了

ララァさんが少し変なのは仕様です諦めてください！（ぇ

ついでに状況説明がないから超展開すぎるかな？

というう事で軽くネタばれ兼補足をしとくとテンプレ2で書いてありますが

ガンダム

の世界です。何処にも初代ガンダムの世界とは書いてません。・・・・ガンダムの世界って幾つあるんだろう？

以下は多分2回目死んだら書きます。（今回の死ぬ際に言わせるはずだったんだがなぁ・・・・

ありがちな設定（注意）ネタですので読まない事をお勧めします。大体アレルギ

誰もが考えダサ！と思っても

男には引けない時がｒｙ

嘘です。

とりあえず１００％ネタですので読む際には特に気をつけてください

ネタでも構わない方は流し読みデモしてください。

ありがちな設定（注意）ネタですので読まない事をお勧めします。大体アレルギ

ジェネシスの光に飲み込まれて僕は落とされた。ラクスの叫び声が
アスランの声が遠のく。

ごめん2人ともまた一緒にみんなで笑いあいたかった。

アスランをカガリを頼むよ。

僕の唯一の妹だからだから・・・。

光はすべてを飲み込み消えていった。

体が重い。

まどろむような意識の中僕は考える。

指一本すら動かせない。

ああ、なんだ心臓が止まっているから動けないんだ。

でも僕は生きている。

なぜなら何処か遠くから聞こえる声が体に触れる物の感触が僕がまだ生きている事を僕に教えてくれる。

早く起き上がってカガリやアスラン、ラクスに大丈夫と言ってあげなくちゃ。

焦りは大きく、心は叫ぶだけど体は指一本たりとも動かない。

焦りと混乱魂の叫び、それに対して差しのべられたのは・・・・・・大きな手。

ゆっくりと落ち着かせるように頭を何度も撫ぜてくれる。

「落ち着け、「大和」。お前の心が魂が震えてもまだお前の体は振るえるほどに癒えていない。だから今しばらくは落ち着いて眠るといい。次に君が目覚めた時こそ再び君は立ち上がれるのだから。」

大きな優しい手。父がいればこんな風に頭を撫ぜてくれたのかと思いつつキラ・ヤマトは再び眠りに就く。再び目覚める時を待ちながら。

そして、その時は訪れる。

「島、補助エンジンスタート」

「はい」

「補助エンジンスタート、エンジン出力１００．２００．３００．６００．１２００．２０００．２５００．２９００波動エンジン出力接続」

「艦長。動きません！！」

「もう一度点検せよ。」

遠くで声が聞こえる。

「動かないじゃないか！」

「だまれ！！！！」

「大和よ時が来た今こそ起き上がれ・・・。」

声が聞こえる。心臓が鼓動を打つのが聞こえる。そうだ僕はまだ戦える。

「エンジン起動！」

まだ僕は空を飛べるから

「宇宙戦艦大和！発進！」

そうして僕は飛び上がる。鋼の体と波動の心臓を持って再び空を飛ぶ！

ありがちな設定（注意）ネタですので読まない事をお勧めします。大体アレルギ

誰か大和の実写も兼ねて書いてくれんかね？

因みに本編と待まったく関係がありません。

ぇ？探せば大和とガンダムのコラボの世界ぐらいあるだろう？
少しやろうかな？と思ったのは内緒！古代　攻　ぐらいでどうでしょう？大和の切り札　波動戦士ガンダム！（なんのこっちゃかw

ああ思い出した無限のリヴァイアスのヴァイタルガーダーですねわかります。

片隅で（前書き）

携帯で書いたので改行がおかしく・・・・。やっぱ携帯は無理か・・・。

片隅で

拝啓お父様お母様健やかにお過ごしでしょうか？
私事キャスバルは本日も変わらず戦場で生きております。

餓鬼！さっさと飯の支度しやがれ！

はいはい殴られるのはごめんですからねー直ぐに殺ります

ゲホゲホ
やらせて頂きます

只今あー昔で言うイスラエル開放独立戦線？

所謂ヒズボラのアジトの一角で少年兵をしております。
この組織随分と大きな組織らしくアフリカの地名からヨーロッパの
名前まで色々
な名前を耳にします

まぁその大体が

大西洋連合の国粋主義者を同士が討つただの、
アフリカのとある都市で同志が新しい新国家の礎を作ったとか、

太平洋連邦の猿どもがエルサレムで血祭りにあげられた、

等々ろくなもんじゃないなー

ああ親ですか？1歳半ぐらいの時にテロに巻き込まれて亡くなりました。

それで唯一引き取り手として名乗り出てくれた父の親友を名乗る男の人に引き取られたのですが、これまたあっさり3歳の時にテロリストに村を占領されて子供だけ引き離されて連れ去られてしまいました。

まぁ十中八九殺されたと予想します。

ここに居る連中はぶっちゃけ親の敵なのですが殺そうにも重要拠点らしく人が多

い。追加で死なせると嫌な意味で拙い人間が一人居るのでどうにも動けないのよね？

参った。なんか名案無い物か・・・・

今日も今日とて働きます！

片隅で（後書き）

何処の世界か悩んで期待してください。

単純？

んな訳がない。

当たったらおめでとう

我が兄弟（前書き）

父母と来たので今回は兄弟です。

我が兄弟

私ことキャスバルははれて１５歳になりました。わーい、（ー＾＃）／

「キャスバル。お疲れ」

あ、お疲れ様です。

淡々と仕事の終わりを告げるのは「ソラン・イブラヒム」兄さん

ご存じ「俺がガンダムだ！」さんです。俺がここに連れてこられた時抱いてあやしてくれたりしてくれた我が兄分です。
まぁこれがこの基地を襲撃出来ない一番の理由です。

いや流石に原作始まる前に原作ブレイクは流石に迷走がこわい
なら連れて逃げるかイヤイヤテログループに居たという過去が無いと００に乗ってくれないからそれもまた・・・

ぇ？もう既に手遅れだ？」（ー～；）「
うん。確か兄さんはリボンズ・アルマークに子供の時に助けられたはずだよね？なんでいるのさ・・・

既にソロソロ原作始まっても良さそうな歳だろう・・・・・・・・。

・・・・・・・・既に原作ブレイク？

圧倒的ではないかこの原作破壊は！（―・―）y―~~~

知らん！成せば成る成さねば成らぬ何ごとも！

とりあえず
果報は寝て待て
寝るか

良い夢を

だが相変わらずの世間の怖さを俺は理解してなく結局俺は大いに慌てる事になる

我が兄弟（後書き）

ＫＰＳＡではなくヒズボラなのがポイント

似たようなものですが、

「ユニオン」、「ＡＥＵ」、「人類革新連盟」

間違いとうあったら訂正します。国の名前なんて覚えてない・・・。

ひどいフラグだ。（前書き）

タイトルは直感

ひどいフラグだ。

「おい。ニュースだ！ついに宇宙の同志達が決起したそうだ！」

そんな話を聞いたのはとある昼下がりの午後。駆け込んだ髭面の男は食堂で大声に次々と声が叫んだ。

「ついにか！」「これで太平洋連邦の連中に目にものを見せてやれる。」「聖戦（ジハード）だ聖戦（ジハード）が始まるぞ！聖戦聖戦（ジハードジハード）」「我等の受けた痛みをやつらに！」「白豚どもに地獄を見せてやれ！」「ヒズボラ万歳ＺＡＦＴに祝福を」「武器の準備だ！弾を買い込んできやがれ。非番の連中を全員集めやがれ！襲撃だ！」

一瞬にして食堂は混沌の坩堝と化したそこらじゅうで兵士が手を突き上げ銃を空に発砲してるやつも少なくない。やれやれ、これでやっと戦争が始まってリボーンズに拾われて原作が始まるのか。

イオリア・シュヘンベルグの計画、ヴェーダによる情報統制、ソレスタルビーイングの理想

見せてもらおう。君らの世界の変革を！

俺は一人笑う。戦場の坩堝で誰もが狂乱の宴を望み誰もが狂う世界。
そこで最後の扉が静かに開くのを耳にしながら。

「おい。世界に対して宇宙の同志が演説を行うそうだ！」

次に駆け込んできた男が大声で叫ぶのと同時にテレビの近くに居た男たちが一斉にテレビに群がり人だかりを作っていく。あっという間に黒山の人だかり

・・・・黒髪の日本人だから黒山の人だかりと言ううらしいから・・・・斑模様の山の人だかり？かとそんなくだらないことを考えながら俺は食器を片づけて訓練場に向かう事にした。

後ろでは色々な叫び声が聞こえるがまぁとりあえず戦争が始まるなら始まるで備えないとな・・・。できれば「フラッグ」・・・・贅沢かな？

それならあれだ・・・００で出てきたフロントミッションのヴァンツアーもどき確か「ティエレン」でもかまわないから動ける機体がほしいな・・・。

そんなことを考えながら歩いていたらちょうどイブラヒム兄を見かけたので俺はイブラヒム兄さんに聞いたんだ。

「兄さん！兄さん！ＭＳってどこに配備されてるんですか？」

眉を顰めた兄さんから間髪いれずに返事が返ってきた。

「ＭＳってなんの略称の事だ？」

・・・・ゑ？

ひどいフラグだ。（後書き）

なんか微妙。

edのsora（前書き）

soreda（それだ！

^^^　^

ed，sora

月下の狂犬繋がりでエドで・・・。

後付け？気にするな！

edのsora

「飯だ。上がっていいぞ！」

おやっさんの声に俺と他3人は「ういーっす」と気の抜けた声で返す。

イブラム兄さんの話からここが００の世界ではない確信を得た俺は、宇宙で新たに作られた国家ＺＡＦＴの話を聞いて愕然とした。俺はガンダムＳＥＥＤの世界に居たらしい、なんでイブラム兄さんが居るんだ！と盛大に混乱しながらその足で俺はテロリストの基地から脱走して一路パナマへ向かった。

今になって思えば、高々人口６０億しかなかった俺の生まれた地球だって「世界中には自分とそっくりな人間が3人いる」とか言われてるのに人生3回目の俺がそっくりさんに合わない方がおかしい。さらに言えば、この転生というかトリップ自体が最悪並行世界の線も否定できない現象だもんな。並行世界なら全く同じ人間が別の人生を無数の可能性を歩いてる訳だから、こういう訳の分らん一致も発生するわけだ。

・・・・ないだろう？知らんあったんだから。どんな天文的可能性か知らないがあったんだから仕方がない。正に「現実は小説より奇なり」

さて、戸籍が無い俺が宇宙に出るにはあまり多くの方法が無かった。

1. 宇宙船を買う
2. 宇宙行きの宇宙船のチケットを買う。
3. 宇宙船に忍び込む
4. ハイジャック
5. 宇宙船強奪

ぱっと考えてこんなもんだろう。

1と2は戸籍もない奴が買えるか！
パナマまでだって密航に次ぐ密航を繰り返してなんでか知らんがイスラエルからフランスに行ってイギリスに行って南アフリカ、ここでパナマ行きの船のチェックが厳しくここからパナマ行きを諦めてスペインにもどりカナダ行きに乗り込んで・・・・そこで密航が見つかって大陸まで遠泳するはめになったんだぞ！？

春の寒中水泳とか何度死ぬかと思ったことか。・・・カナダまでたどり着いた俺は船に懲りて、そのまま車をかっぱらって一路南へ。

『騎士は徒手にて死せず』まったくもって素晴らしい。

なんでもかんでも武器にするからロック掛けてあろ車だろうが自分の手足のように扱える。車内の物はありがたく頂きました。
駄目だよ？車の中に旅行のスーツケース入れっぱなしにしたりへそ

くり隠すなんて？

おかげで何の問題もなく快適に3食食事着きでパナマまで到着。
危うくエイプルフールクライシスに間に合わずに足止めを食らう所でした。足掛け3か月パナマに来るまでかかった・・・・・大変だった・・・

まぁこの密航経験で懲りて3番の密航も止めにすることにした。

とまぁ現地着いてからどうしようかなーと案をめぐらしてたらそこでピン！と閃いたんだ。

確かエイプルフールクライシスで宇宙行きの宇宙船で事故が起こってモーガン・シュバリエの家族が死亡して彼の復讐が始まるという生前知識。それじゃそれを回避しましょう？ついでにそれを利用して宇宙に出てしまおうと閃いた訳で結論から言えば5番を選択

まず、4月1日未明マスドライバーの変電機をこちらの管理下におく。
続いて、空港内に設置された精密機械群をて電圧を適当に変調させてハードを物理的に破損させる。
管制室は機械が物理的に次々と破損するのに右往左往。
次に変電機を元に戻して管制官にシステムが物理的に電圧の変動でつぶれたのを管制塔の傍まで行って管制塔に触れて管制塔そのもの

を1個の武器と判断させて状況確認。最後に、このトラブルの混乱を利用してそっとシャトルのカーゴからシャトルの中に潜り込む。潜り込んだことでほぼ目的は達成。

@はオートシステムを利用してマスドライバの射出台にシャトルを運ぶ。

このあたりで何人が気がついたようだが管制室のシステムがつぶれているんだから射出出来るわけがないと、混乱しながら見守っているところを俺はシャトルを自動射出シークエンスを起動しておいて船底からこそっとマスドライバーに直接触れる。準備完了

マスドライバーが起動しマスドライバーのモーターがレールが唸りを上げだしたのを横目に慌ててマスドライバーから転がり落ちるように逃げ出す整備員の方々。後はオートシークエンスを稼働させて射出直前までマスドライバーに直接干渉しようとする方々からマスドライバーに干渉されないように守る。色々整備員の方々が忙しく駆けずりまわっていたけどご愁傷様

残り数秒でもう止めようがないという段階を確認してから底部ハッチを閉じて機体上部のコックピットへ

シートベルトＯＫ

いざ空に！

ｅｄのｓｏｒａ（後書き）

今回はなぜかノリでマトリショカ聞きながら書いてました。

ピアノ版微妙！

あのトチ狂った感覚がいいんじゃないか！しっとり歌ったらマトリショカじゃない！

そして歯を抜く破目になり腫れて痛いです。書く気が・・・・。これ以上機関を開けるのも何なんで書きましたが・・・。

年内は@1回か2回更新できればいいかな？（年末のレポ死ね！なんで3つもある・・・。

羽《クロ》（前書き）

タイトルで悩んだ。
最初は

1. 指名手配
2. 指名手配・・・戸籍が無いので意味ないですけど
3. 賞金首（バウンティ）
4. 何か別の案

と考えて前に「ボクの背中には羽根がある」混ぜたの思い出してこのタイトルになりました。

羽《クロ》

宇宙・・・・それは宇宙(カラ)の世界
宇宙・・・・それは宇宙(クロ)の世界
宇宙・・・・それは宇宙(ソラ)の世界

・・・・なにセンチメンタル気取ってるのかって？

「乙女座の私には、
センチメンタリズムな運命を
感じずにはいられない　のさ！」

溜息が後ろから周りから響く。

そこのやつ！誰が残念だ！？
そこ変態に何言って無駄だ、だと？

事実を言うと！マジでぶっ飛ばすぞ？

「なら。その変な行動を改めたら？」

グルルルと唸る俺の背後から柔らかい声。最近こいつもハキハキと物をズゲズゲと言うようになってきたよなー

「遅いぞ！キラ！お陰でセンチメンタルな気分になって・・・・・そのままテンションが暴走しだしてしまったじゃないか！」

とりあえず他人の責任にして丸投げしてやる。そんな返答に泡を食うキラに後ろから現れたサイが疲れたように肩を竦める。サイ・・・そんな呆れたような顔するなよ！

「キャスバルは残念だからなしょうがないよ。」

「よろしいならば粛清だ?!」

思わずサイの一言に腕を捲り上げる俺をみて笑いながら両手を上げて降参のポーズをするサイ
キラは・・・相変わらず残念に未だに泡食ってる。なんかドンドン残念な子になって・・・

「とりあえず飯を食おうぜ?」

サイの声にとりあえず互いに弁当を手に取り飯を食い始めた。

まぁ早い話が、なんでだかこんなポジションに落ち着く羽目になりました。

もう本当になんかねぇ？パナマから希望の宇宙（ソラ）へ上がった俺は速攻でジンに囲まれました。そりゃそうだ衛星軌道から爆撃してる最中に地球から打ち上げられた物体…普通攻撃か何かだと思うわけで・・・・・誰何なしの問答無用で撃墜されました。

流石に命かかってる状態で問答無用は流石に予想して無かった俺は思いっきりトチ狂ったわけでして思わず爆発に紛れてデブリに擬態してジンに直接接触。

そっとコックピットの傍によって問答無用で扉を開けると同時に中のパイロットを他のジンの方向に向かって放り出した。慌ててパイロットの回収を行った1機と此方に銃を向けたもう1機のジン

だが即座に発砲できない　程　度　の　練　度　で　俺　が　止　ま　る　か　！

即座に銃を向けたジンのパイロットが何かを言おうとしたのを横目に自機の持つ銃を手放し重斬刀の抜き打ちで銃を破砕する。刀と名前が付いてるくせに重いし切れ味も最悪！

後退して刀を抜こうとするジンの太もも辺りに重斬刀を叩き込むが・

・両断できそうもなかったのでそのまま手を離した。うん宇宙空間だけあって抵抗が無いから見事な連続横転を決めてくれてます。オートバランサー？両足の回路が一撃で逝ったらしくスラスターから火を吹いてる物の当分安定軌道に戻りそうにない。

振り向きながら俺は銃を手に取り残りの茫然としているジンに向けて急速接近

その行動に慌てて銃を構えようとするそいつに急接近してコックピットに機関銃を押しつける。

終わり。殺そうとした段階でなんで俺はこんなにテンパっているんだと自己嫌悪に陥る。とりあえず銃をマウントしてない逆の手で銃と刀を奪い取る。向こうのパイロットが全バンドで命乞いをしてるが気にする気はないし、答える気もない。答えるとどうしても音声という証拠を残してしまうから・・・ビバ完全犯罪！
俺はジンの武装をかっぱらうと距離を取りスラスターも全開に宇宙の闇に暗礁宙域目指して逃げ出した。

うん。訂正しよう逃げたんだ。あまりのテンパイっぷりに自己嫌悪極まってしまったんだ。そして暗礁宙域に入って傍と気が付いてしまったんだ・・・・プラントまでの距離・・・ジンのバッテリーの残量・・・空気の残量・・・・・・・

ま、まぁ暗礁宙域で立ち往生してた俺は運良くジャンク屋に拾われ、ジンをうっぱらってそれなりに纏まった金額とヘリオポリスまでの足を入手したのだから問題ない！としておこう。

まぁそのジャンク屋のおっちゃんに迷惑がかかると面倒だから顔を晒すのは勘弁してもらったおかげで、「黒のパイロット」とかＺＡＦＴから指名手配かかったよ・・・。やっぱ騎士は徒手では死せず使うとその物体が黒く染まって赤いラインが入るのは問題だよねぇ・・・。

ＭＳとかなら外部装甲まで強化せずに内装だけを強化することで色が変わるのは防げるけど流石にパイロットスーツは無理だ。

まぁこんなすったもんだの挙句の果てにとりあえずヘリオポリスに着いた俺は偽造国籍を買ってヘリオポリス民としてヘリオポリスに紛れこんだのである○

羽《クロ》（後書き）

次の更新はクリスマス前後？・・・・追加です・・・ムリポ！

エア充ですので！

追加でそんな同志と敵に
ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｎｉｃｏｖｉｄｅｏ．ｊｐ／ｗａｔｃｈ／ｓｍ１２９０４３８７

ワーイ！

追加で今回はエンドレスで
ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｎｉｃｏｖｉｄｅｏ．ｊｐ／ｗａｔｃｈ／ｓｍ１１３８３１２６
【１人３役】Ｃｈｏｏｓｅ　Ｍｅを歌ってみた　［ｖｅｒ　Ｍｉｄｏｒｉを聞きながら書いていました。

なんでこんな甘い恋愛ソング聞いてるんだろう？あれおかしいな目からヒャダｒｙ

プラントの燈火（前書き）

３か月ぶりです。
待っていてくれた方がいたら感謝です。
リアルが死ぬほど忙しく小説を書こうという意欲すら無かった。
さてさて山は越えたけどこれから待ち時間は増えるから書けると思う。
書いているよりやらなきゃいけないことはヤマズミダケドナァ・・・・・。

プラントの燈火

本日は祝日です

何？平日だ？

いえ祝日ですよ．ヘリオポリス崩壊という歴史に刻まれる大惨事の日として宇宙史に残る祝日ですよ

さて目標を確認しよう。

第一目標はＭＳの強奪

能力的にｓｔｒｉｋｅを強奪できるのが理想だけどキラ死亡フラグ立つたら目も当てられないから却下

次に能力的にアストレイシリーズパーツも豊富だから魔かいゲホゲホ．．．．真改造も可能

あえて問題をあげるなら色だなー赤青金と派手な色だから騎士は徒手にてで黒になるから以前のジン強奪から足が付くと拙い

なら始めから黒の機体が狙い目と

該当は一つＢＬＩＴＺ

アルテミは妨害工作で進路妨害するか最悪俺が傘を壊せば問題なく

ザフト側の戦力不足はキラ生存に問題ないだろうしこれでニコル生存フラグとトール生存フラグ立ったら嬉しいな。

第二目標はローエングリーンとアグニの発砲阻止
これはキラに大量虐殺の罪を背負わせないために不可欠だ

正直キラみたいな十代の餓鬼が大量虐殺とか戦争とか背負わなくてはならない時代と彼の運命こそが彼の人生を狂わせたんだと思う。

という事で母さんが父さんを導いたように俺もできる限り彼を導きましょう

第三目標！！

できる限りコロニーに被害が出ないようにすること！

無駄な死人は御免こうむります。

恨みも復習も「撃って撃ち返される覚悟のある」人間だけで十分でしょう。

そういう覚悟を総じて「武士道死ぬこと見つけたり」と　死ぬ最後の瞬間まで兵（もののふ）でありたいものですな。敵も味方も

まぁ強盗とか盗賊崩れとか騎士崩れが世の中多いのが事実だけどなー。

ト
ク
ニ

どこかの海兵隊とか海兵隊とか海兵隊とか。

あの人も戦争が殺し合いであるということが理解できたのであれば、あれが最も効果的な政治的な演出であると理解できる頭があったんだから、もう少し違う生き方があったろうに。

裏切り裏切られるのではなくそれをより効果的に演出すればこの世に名を残す英雄（アクイ）として歴史に名を刻めただろうに。あの場所で泣いて縋っても誰も助けてくれない。ただジオンの大義のためとでも仮面を被れば功労者を報いない事も無かっただろうに。泣いて縋ったからこそ口封じに消されかけたのだから

ん？歴史に名を刻みたがるのが男だけだって？

だねー。女って本当にロマンより現実を冷静に見続けるから困る。冷静だけじゃ現実だけじゃ革新には至れないのにね。

あれだ子を成すという実感が男よりあるからどうしても冷静にならざる得ないんだろうねぇ・・・・。

お！爆音だ。行くか

さてさて一世一代の艶姿お立合い！お立合いあれ！！！

（カーテンコールは鳴り響き）
さて開幕のベルは鳴り続け

（舞台の上に躍り出る）
幕は上がり

（その手に持つは）
主人公が現れる

（鋼の剣）
その手に掴むのは

（周りを彩るは）
希望か絶望か

（赤）
運命とやらと

（その表情は）
踊り逝く

（喜悦）
英雄

（ソレハトテモヒトダスケニ行く表情ではなく）
その表情はコオリツキ

モノガタリハクズレユク　マルデムゲンニオチツ

ヅケル

砂時計（プラント）のように

プラントの燈火（後書き）

ついでに主人公の性格が崩壊中。

主人公の性格設定どこやったかな？

・・・・まぁ書き直すのもなんだしコノママグダグダ路線でとりあえず１００話まで書いてから書き直すのも考えるか・・・。

蘊蓄（加筆（前書き）

うーんなんか最近物語をだいなしにしてみるのも面白そうとか考えてしまう。

タイトルは感動を返せ！でｗ

例）ｆａｔｅ
言峰綺礼→間宮慎二
間宮慎二→間宮桜
遠坂凛→言峰綺礼
間宮桜→遠坂凛

ここまでならワカメだけにわけワカメと

問題

ギルガメッシュ⇒衛宮士郎
アーチャー⇒ギルガメッシュ　衛宮士郎

聖杯を止めようとする言峰（遠坂）＋ギル（士郎）
間宮一族（言峰＋脾臓）・・・・ワカメ？ヒロｒｙ
セイバーを手に入れた士郎（ギル）と遠坂（桜）を振り回してセイバーを奪おうとするアーチャー（ギル）

決戦の前台詞は「セイバーは俺のもんだーーーーー！」ですね？
聖杯戦争も聖杯も周りも全部置いてきぼりで２人とも「ゲートオブバビロン」から武器抜いてドンパチ・・・・。

感動？え？ギルの王様日記ですが何か？

そして読み直してて普通に高山病と減圧病の原因と結果間違えてるｏｒｚ

どうごまかそう・・・。過呼吸があったか

蘊蓄（加筆

爆音と爆煙が立ち込める通路を俺は走っている。

コロニーのなかで爆発物なんか使うなよ！

あいつら本当に宇宙人か！

今走っている通路の傍らの道のかしこに窒息した民間人が転がって居る。

なぜこんな事態になっているか？

彼らの心中は察せても事態は変わらない。

理論的に説明するなら、

まず瓶の中の火災はどうなるかなどとは自明の理でありコロニーはその状態に限りなく近いのは当然だろう。そこにコロニーという条件と疑似重力がややこしい事態を巻き起こすのである

まず暖められた温かい空気などの比重の軽い気体は、内芯に集まり比重の重い気体は疑似重力に従い外延部分に分かれる。これは地球とほぼ同じでコロニーが回転している以上想像に難しくないだろう。

さて空気のなかの重い気体で不味いものは何だろう？

勿論二酸化炭素だ。

密閉されたコロニー内は火災の影響で気体が膨張するにつれて気圧

が高まる。
気圧の高まりに連れて気体の分離はより進み、軽い気体は内芯に重い気体は外延部に流れ込む
その一連の流れが所謂「局地的なダウンバースト現象」を巻き起こすのである。

それだけならここに倒れている人間はこの半分ぐらいで済むのだろうがさらに厄介なのは過呼吸だ。

ダウンバースト現象で局地的に加圧され酸素の含有率も高くなるためこの症状を発症する人も多いのだ。・・特に幼児老人は。
当然足が止まっているその間に二酸化炭素の煙に巻き込まれた外延部の避難艇に向う途中だった民間人はこうなるわけだ。

状況からみて呼吸停止から恐らく数分今立ち止まって手当てをすればこの場にいる大多数は蘇生可能であろう。

だが立ち止まればコロニーが崩壊し更に多くの犠牲者が出てしまう。

一瞬心の天秤は傾いたが・結局天秤は再び元の指針を示す屍を越えて俺は走った

どうも残念な子供キャスバルです。

なんとか地下道を駆け抜け基地に進入したものの正直連邦の最高機密の場所なんて判ったら苦労しな・・・。どうしよう？全然考えて

なかった。

ウォーリーを探せ改めガンダムを探せですね　ワカリマス

冗談はさておき、今更ながら気が付いた事。

ＺＡＦＴはガンダムの奪取に来てる以上現在最も激しい戦闘地域にガンダムはあるわけで・・・

・・・そこからばれないように潜入し強奪とか　スネークハードモードですね？

地下行ってアストレイ取りに行けば良かった・・・

でも神様は悪戯が好きらしい。道のど真ん中に大型トレーラー？

何でか知らないけど何でかこんな中途半端な所に・・・これＭＳトラック？

荷台の上はシートに包まれた・・・・・・・・・・・ＭＳ。

俺の脚は鼓動が止まらない。カラーリングは・・・・キターーーーー黒！

日頃の行いが良かったらしいＢＬＩＴＺゲットだぜ！

俺は喜び勇んで早速コックピットに飛び込んだ

・・・・・その時に気が付いておくべきだったんだ。ＭＳが左腕の異常にそうすれば・・・・。

蘊蓄（加筆（後書き）

例２）
０８小隊
ノリスＶＳシロー

ノリス完全勝利
「その程度の腕の男にアイナ様はやれぬわ！」

〈閑話〉ーーーー６機目？ーーーーｐａｒｔ１（前書き）

閑話です。

６機目の理由と伏線用です。

とかいいつつ伏線まだ書いてないとかいう落ちですが。

理由は・・・・・機名が決まらん。

００８３をベースにしてるため最初はＧＰ０５にしようと思った物の花言葉で頭を悩ませ

逆にオリジナルでコンセプトである重突撃ＭＳから

重戦車のティガーとか重突撃戦車Ｔ１４あたりから

Ｔ~~~とかの名前を付けようかなんて案も出てるものの今一つ。

面倒ならＲＸ－７８ＧＰ００のブロッサムを使用するかな？

今のところ未定。

ここまで書いて００だよなと気が付いた・・・・。俺がガンダムだ？

〈閑話〉ーーーー6機目？ーーーーpart1

朝会社に出ていきなり上司に謝われた

俺クビ？

とドキドキで尋ねると違うらしい。胸を撫で下ろしとりあえず話を聴こうと上司に会議室の利用を提案する。

同僚からの視線が痛い

こりゃ飲み会徹夜コースか？溜息が停まらない

上司が会議室で重い口を開くと語り出した

何々ヘリオポリスでガンダム強奪？ヘリオポリスは崩壊せずそりゃなによりガンダムは５機で４機奪われたんですね？

うん？話が早すぎる？そこは俺クオリティでご容赦を

訂正がある？何々奪われたガンダムは４機だけどガンダムは６機？

・・・・・・設計主任の自分が設計みてないんですが？
え？机から勝手に持って行った？

・・・・・・・・・・何ありましたか？試作機の出来損ないしか
置いて無かったかと？

へ？重突撃型ＭＳ？

ぁー・・・をぃ・・・え・・・・・・・・・・・

えーと嫌な予感がするので確認なんですが

それってＢＬＩＴＺ設計完成記念で無礼講の時にはでに突貫で話が
萌え上がって勢いに任せて会社に取って返して作ったアレですか？

隠し腕のビームサーベル１６本
ビームマシンガンと大型ビームライフルの抱き合わせの大型突撃砲
更に両肩に大型支援火器のハイパーバズーカと特殊ミサイルランチ
ャー詰んで

防御力足りないと機体よりデカイ盾持たせる、というか機体と合体させて

盾は殴る為に在るとか言い出して衝角をデザインして
シールドバッシュは盾を振り回せないから体当たりさせようと
あの重量で加速速度を出すためにバックパックにこれでもかとブースターを積んで
それでも足りないとガンバレル積んでブースター代わりにして
総推進剤の量で爆発したら月まで飛べると笑ってたあれですか？？

・・・・・

良くあんなもん作るつもりになりましたね？

・・・・はぁ太平洋連邦の上層の方々がその機体を妙に気に入って
試作して見たら・・・・・はぁ？

廃棄予定の２００ｍ級にぶちかましかけさせたらあっさり粉砕？

パイロット良く生きてましたね？

はあ・・・・負傷したパイロットの強い意向で更に推進力と耐ショック性能の向上が計られ３００ｍ級を正面から粉砕と

・・・何そのガンダム無双・・・

〈閑話〉ーーーー6機目？ーーーーpart1（後書き）

ちなみにですが…タイトルを忘れてしまいましたが

戦艦の体当たりで敵を倒すというＳＦ＋魔法物が小説家になろうの中にあります。

確か結構人気がある作者の旧作だったような・・・。

ぶっちゃけ類似といううかパクリですね。元はフェイズシフト＋Ｇガンで無駄無駄無駄！！をやろうかと思ったのですが

この体当たり思い出してしまって急遽

大型ＭＳ＋体当たり＝サイサリスならできそう？

推力は・・・・。ＦＢみたいに詰めるだけ詰めて…足りなさそうな予感

ああ外付けで推力付けれるアビスのガンバレルとかいうものがあったなー

遠距離武器？

ガーベラのビームマシンガンとデンドロのハイメガ付けようか

足りないな・・・。

核バスの代わりにサイサリスのバズーカやらデンドロのニーズヘッグ肩に積んで

近接は手が足りないからサイサリスからアームとビームサーベル持ってきて

体当たりなら衝角（ラム）が必要だよね？

と半ばネタ機体。トータルスペックは次回作る予定

変わらぬ者（前書き）

行進頻度・・・・・・・否　更新頻度が落ちまくり。

というかなんでＧＭに休みが無い？

ソロソロ抜け出る魂が尽きそう

中継ぎなんでいつも以上に手抜きで短め

しかも意味なし。落ちなし。つまらないの３段活用（何

・・・・まぁいいか。

変わらぬ者

なんで俺は銃を持つのだろう？

必要に迫られたから？

否。逃げる時なんて幾らでもあった。

義務感から？

否。誰かに命じられたか従う訳ではない。

金や名誉のため？

否。既に一度死んだ身だ。死後の世界に金貨や名誉が積めない事位判っている。

何故俺は銃を取ったのだろ？

世界を変えるため？

・・・

いつでも世界は変わらない。

それは誰しもが何時か突き当たる壁

世界は一人では回らない

故に世界は変わらない

でもそれでも

……

世界は変えられる。

世界を変えられる　　世界を変えうる
の存在　　唯一無二

あいつは俺の『　　英雄（ヒーロ）
　　』なんだ

だから行こう。

俺に世界を切り裂く力を！
かの翼を追いかける翼を！！

Ｇ－ｉｇａｎｔｉｃ
Ａ－ｔｒｏｃｉｏｕｓ
Ｎ－ａｉｌ
Ｄ－ｕｍｐｄ
Ａ－ｓｓａｕｌｔ

M－obil doll

gannndam x－207

「盾（ガーディアン）を担う者」起動！！！

・・・・・・・・・・・・・・・あれ？

変わらぬ者（後書き）

名前は結局ベタベタになりました。以上

即興で重いつかなかったので知りません。

しかもまるで進んでいない罠

生きるって素晴らしい（前書き）

生存報告？

生きるって素晴らしい

この空気
この匂い
コレこそが正しく
戦場よ！

ジンを足で踏み潰し敵に向かい立つ
黒のＭＳが戦場を睥睨する時
世界は動き出す

機動戦士ガンダムｓｅｅｄ
「黒のＭＳ」
なんてニャ？

＼（＾ｏ＾）／
取り敢えず敵に多重包囲されてます。
リプレイを所望する！

リプレイ中

うひゃーーーーーーー（遅刻だ遅刻だ）

どんがらがっしゃん

いててて道のど真ん中にボーッとしてるな？（曲がり角衝突フラグ

♪――キO（≧≦∇≦≧）Oタ――――♪）

あん？

？？？？？？？？？？？？？？？？？？？怖そうな野性のジンが現れた

1．怖いお兄さんに脅える
2．足元で泡吹いてるのに止めさす
3．皆殺しダ！♪――O（≧≦∇≦≧）O――――♪

俺どうする？

リプレイ終了

なんでぶつかったんだ？だって？最高速度エールの二倍だぜ？制御むリポのレベルの加速力

というかブースト吹かした瞬間ブラックアウトしてたぜ！このジンにたまたまぶつかって転ばなきゃこのままコロニーぶち抜いてお星様になってたわ。何この際物機体

リアルに生前のペガサスの羽根の話が頭の中を過ぎったわ

とかボヤいてる間にジンに機関銃で撃たれまくってるんだがまるで小揺るぎもしないとか本気でスペックシート半端ねーなおい

ｓｉｄｅｏｕｔ

ｓｉｄｅミゲル

なんだこのＭＳは
レーダーのアラートが鳴った時にはもう目の前で部下を叩き潰してやがった。

われに返ってジン５機で
弾をぶち込んでも拠点攻撃用のキャニスでも傷一つ付かない上よろけもしないとかこいつは何の冗談だ。

おい、待て！
はやまるな！
その化けものに近付くな！

ｓｉｄｅｏｕｔ

さて、相手は焦れたみたいで飛び込んでくる。
笑いが込み上げてくる
さぁ、キャスバル・スン戦争だ。

殺して
解して
並べて
揃えて
晒しに

いこうか

ああ、本当に今の俺は

クルッテル

生きるって素晴らしい（後書き）

一応解決？シラン。

ペガサスの羽根（前書き）

昔の父親の戯言を脚色

未完

ペガサスの羽根

ペガサスの羽根

あるところにペガサスと中の良い馬が居ました。二人は産まれ日から何時だって一緒で誰もが羨むお似合いのカップルだと誰もが噂していました。
ある時、馬はペガサスのその白くて美し羽根をその空の美しさの秘訣をペガサスに尋ねました。

「なぁペガサス何でお前は空を飛べるのに俺は飛べないのだ？」

ペガサスは答えます

「それはあなたに翼が無いからです。」

馬は考え尋ねました

「では鳥の羽根を持ってこよう。
そうすれば私は飛べるのか？」

ペガサスも答えます

「いいえ翼と羽根は違います。羽根だけでは飛べないのです。羽根を動かす筋肉総じて翼が必要なのです。」

馬は考えます。どうすれば翼が手に入るのだろう？唐突に馬は魔女の噂を思い出し訪ねて見ることにしました

「私の背に翼を生やしてほしい。」

その頼みを魔女が笑ながら聞きます。

「君は翼が欲しいのかい？なら君に翼を上げましょう。」

翼を貰った馬は喜びます。これで自分もペガサスの様に空を飛べるんだと

馬は走ります。草原を渓谷を山地を森林の中を大きくその翼を羽ばたたせながら

お話はここでおしまい。

馬は羽を手にいれ走り続けたという良い話ですね。

めでたしめでたし。

ペガサスの羽根（後書き）

一応簡単な伏線向けに落ちは次の回に

馬の羽（前書き）

さぁ、お話を台無しにしよう。

馬の羽

馬は今日も今日とて走ります。
翼を羽ばたたせてその身体に力を漲らせて

草原を
渓谷を
山地を
森林を

「なんでだ！なんで翼があるのに
空を飛べないんだ！
」

そうそれは、物語（キゲキ）

魔女は走り続ける馬を見て笑います。ああ、今日も無駄な努力をしていると。

「ふふふ。本当に翼があれば空を飛べると思ったのかい？

無理なのさ。

鳥が何故空を飛べるのか知っているのかな？

航空力学、空気抵抗、推力、構造体

様々な言葉がそれを証明するようにあるのがなんでだと思ったのかな？

鳥は空を飛ぶ為に「身体を軽く」「空気抵抗を浮力に変えられるように体の構造」「翼と言う推力構造」を変えていった。

ならばもし、仮に馬が空を飛ぼうとするなら

「とても大きな翼が必要になる。」

もし翼を得たとしても

「その新たな翼の重みで馬は重力の鎖に囚われる」

その重みは

「終に彼の地を駆る力さえ奪い取る」

ならば馬のまま空を飛ぼうとしたペガサスは何が違うのか？

答えは決まっている

「種族を変えたのさ　馬からペガサスへと」

魔女は笑う今日も無駄な努力を繰り返す馬を嘲りながら

馬の羽（後書き）

なんか本題からずれていく気がするので追加

馬という構造体系上　翼という飛行構造を付けたところで

戦車にプロペラ付けたら空を飛ぶか？という無駄な議論にしかならない。

翼という自然で生み出された筋肉構造と推力構造では何をしても馬という構造体を浮かせる推力を得る事が出来ない。故に馬が空を飛ぶことは在り得ない。

故にペガサスが存在するのであれば　馬であるという前提条件が在り得ない。

というお話。

戯言

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n5143o/

とりあえずやって見る

2011年11月16日23時52分発行